

ごみに関する高校生アンケート調査結果報告書

1. 調査の概要

1-1. 調査の目的

本調査は、花巻市の高校生を対象としてアンケート調査を行うことにより、ごみの減量やリサイクルに対する意識と行動の状況、ごみ行政や廃棄物処理に関する意見や要望等について把握し、ごみ減量化を推進する上での基礎データを得ることを目的とします。

1-2. 調査の設計

アンケート	調査対象	調査対象者	調査方法	調査期間
高校生	全員	市内高校2年生	オンライン	令和6年11月1日 ～11月29日

1-3. 調査項目

アンケート	調査項目
高校生	①調査対象世帯の基本属性 ・性別、年齢、世帯人数、住宅の形態、居住地区、周囲の状況 ②ごみの排出状況について ・燃やせるごみ・燃やせないごみの排出頻度・排出量 ・ごみ減量の可能量 ・資源物指定品目等の排出方法 など ③ごみの減量やリサイクル等への取り組みについて ・ごみの減量やリサイクルへの関心、取り組み状況 ・レジ袋・マイバッグの利用状況、生ごみの処理状況 ④花巻市のごみに関する施策について ・市の情報提供への満足度、情報提供のあり方に関して ・ごみ処理経費に関して ・家庭ごみの有料化についての意見 など

1-4. 回収結果

アンケート	調査対象数 [A]	回収数 [B]	回収率 [B/A]
高校生	905	522	57.7%

1-5. 報告書の見方

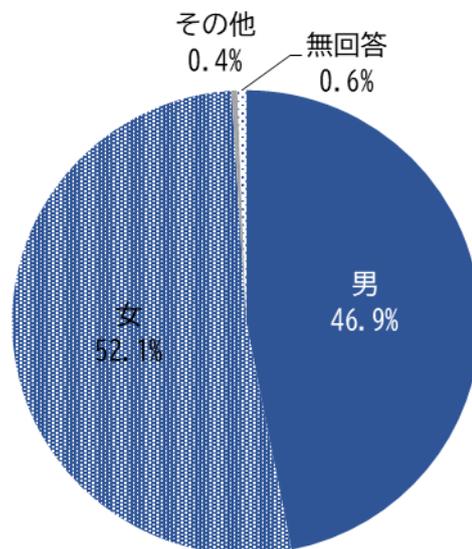
- (1) 回答は、各質問の回答者数を基数とした百分率で示すことを基本としました。
- (2) 百分率は、小数第二位を四捨五入したため、比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問については、比率の合計は 100.0%にはなりません。また、単数回答の質問についても、四捨五入の関係上、比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- (4) 選択式の質問については、該当者数を母数として比率を算出しました。
- (5) その他については、複数のご意見や「特になし」とご記入いただいた回答者もいることから「その他」を選択した回答者数と合わない場合があります。なお、件数が多いものは要約しています。

2. ごみに関する高校生アンケート調査結果

Q 1. あなたの性別をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た高校生の性別は、男が46.9%、女が52.1%です。

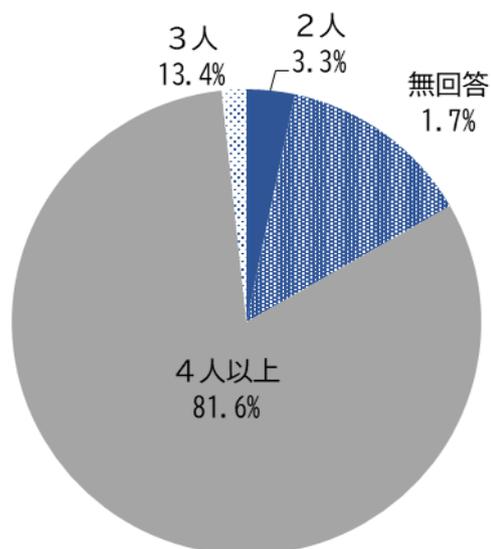
項目	回答数	%
1 男	245	46.9%
2 女	272	52.1%
3 その他	2	0.4%
4 無回答	3	0.6%
小計	522	100.0%



Q 2. 世帯の人数をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た高校生の世帯人数を見ると、2人が3.3%、3人が13.4%、4人以上が81.6%です。

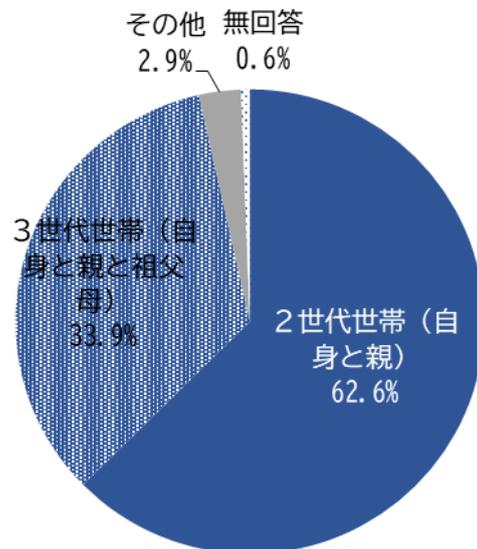
項目	回答数	%
1 2人	17	3.3%
2 3人	70	13.4%
3 4人以上	426	81.6%
4 無回答	9	1.7%
小計	522	100.0%



Q 3. 世帯構成をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た高校生の世帯構成をみると、2世代世帯が62.6%、3世代世帯が33.9%です。その他の回答としては兄弟、叔父（伯父）、叔母（伯母）、曾祖父、曾祖母です。

項目	回答数	%
1 2世代世帯（自身と親）	327	62.6%
2 3世代世帯（自身と親と祖父 母）	177	33.9%
3 その他	15	2.9%
4 無回答	3	0.6%
小 計	522	100.0%

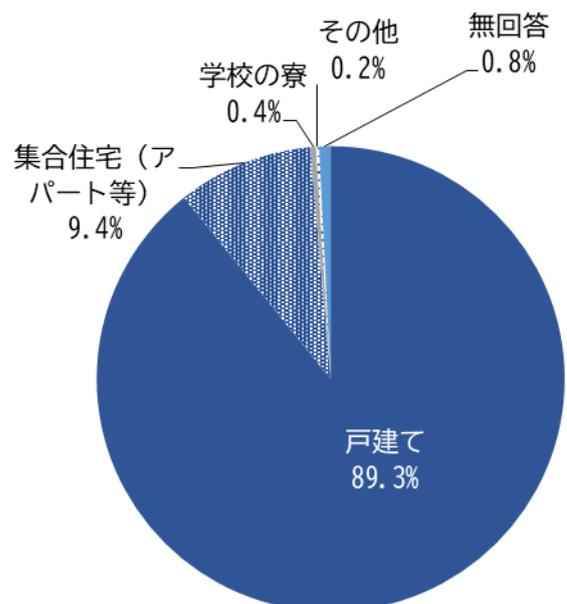


- ・ 兄弟
- ・ 叔父（伯父）、叔母（伯母）
- ・ 曾祖父、曾祖母

Q 4. 住宅の形態をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た高校生の住宅の形態をみると、戸建てが89.3%、集合住宅（アパート等）が9.4%です。

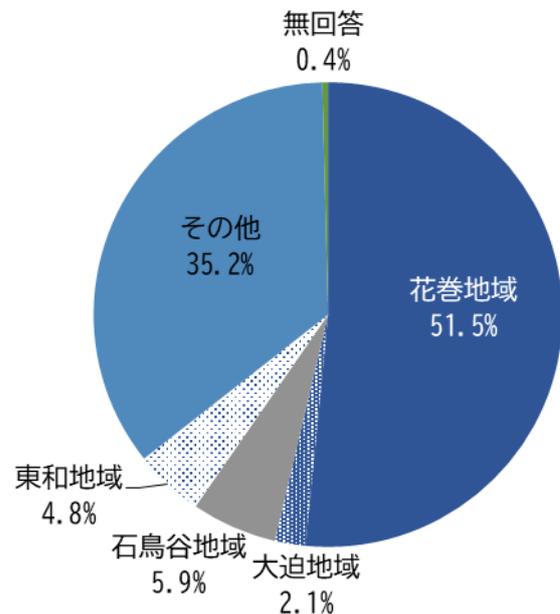
項目	回答数	%
1 戸建て	466	89.3%
2 集合住宅（アパート等）	49	9.4%
3 学校の寮	2	0.4%
4 その他	1	0.2%
5 無回答	4	0.8%
小 計	522	100.0%



Q 5. 居住地区をお答えください。〔1つ選ぶ〕

回答を得た高校生の居住地区をみると、花巻地域が 51.5%、大迫地域が 2.1%、石鳥谷地域が 5.9%、東和地域が 4.8%です。

項目	回答数	%
1 花巻地域	269	51.5%
2 大迫地域	11	2.1%
3 石鳥谷地域	31	5.9%
4 東和地域	25	4.8%
5 その他	184	35.2%
6 無回答	2	0.4%
小計	522	100.0%



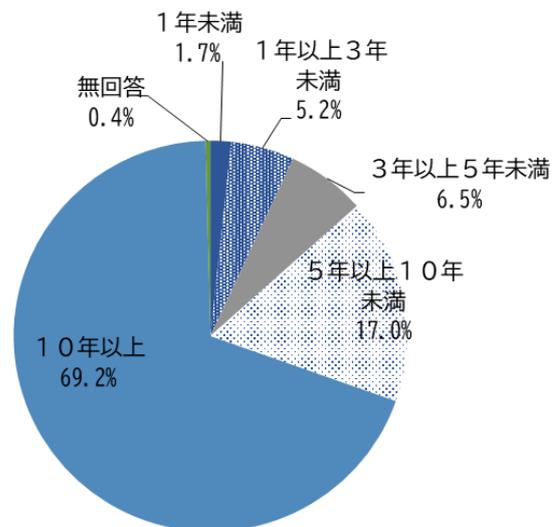
・盛岡市、北上市、紫波町、矢巾町等岩手県内市町村

Q 6. 現在の住居に住んでから何年ですか。〔1つ選ぶ〕

回答を得た高校生の居住期間を見ると、1年未満が 1.7%、1年以上3年未満が 5.2%、3年以上5年未満が 6.5%、5年以上10年未満が 17.0%、10年以上が 69.2%です。

居住期間は10年以上が最も多く、次いで5年以上10年未満となっており、これらが全体の約86%を占めています。

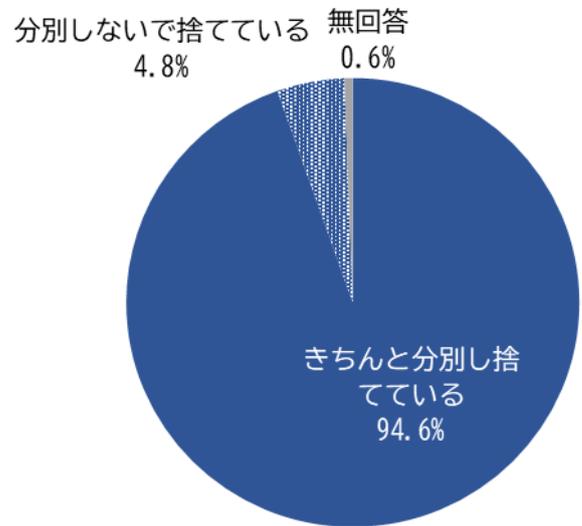
項目	回答数	%
1 1年未満	9	1.7%
2 1年以上3年未満	27	5.2%
3 3年以上5年未満	34	6.5%
4 5年以上10年未満	89	17.0%
5 10年以上	361	69.2%
6 無回答	2	0.4%
小計	522	100.0%



Q 7. あなたは、ごみを「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「資源ごみ」に分けて捨てていますか。〔1つ選ぶ〕

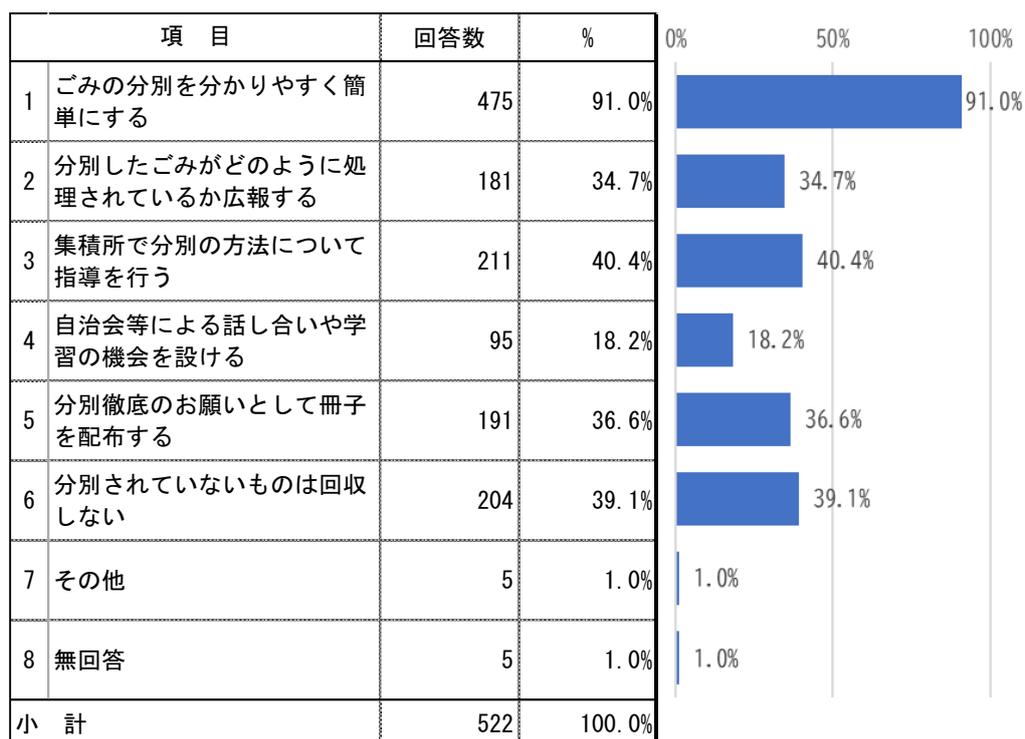
回答を得た高校生の分別意識を見ると、「きちんと分けて捨てている」が94.6%、「分別しないで捨てている」が4.8%です。

項目	回答数	%
1 きちんと分別し捨てている	494	94.6%
2 分別しないで捨てている	25	4.8%
3 無回答	3	0.6%
小計	522	100.0%



Q8. みなさんに、分別のルールを守ってごみを排出してもらうためには、どのようにしたら良いと思いますか。〔3つ選ぶ〕

分別のルールを守りごみを排出してもらうためにすべき行動について、「ごみ分別を分かりやすく簡単にする」が91.0%、「集積所で分別の方法について指導を行う」が40.4%、「分別されていないものは回収しない」が39.1%、「分別徹底の願いとして冊子を配布する」が36.6%、「分別したごみがどのように処理されているか広報する」が34.7%となっています。



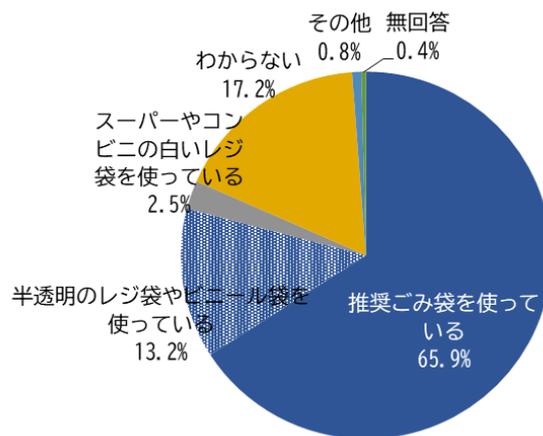
- ・分別を法整備で強制する
- ・分別をしないとどのようなことがあるかを広報する。
- ・物の名前でも調べたら、その捨て方や分別の種類がわかる検索アプリがあればいいと思う。
- ・アニメ感覚で子供にもわかりやすいように伝えていく。

Q 9. 花巻市では、推奨ごみ袋の代用として中身の見える半透明のレジ袋などを使用しても良いことになっていますが、ごみを出すときどのようにしていますか。

〔1つ選ぶ〕

ごみの排出の際の袋について、「推奨ごみ袋を使っている」が 65.9%、「わからない」が 17.2%、「半透明のレジ袋やビニール袋を使っている」が 13.2%、「スーパーやコンビニの白いレジ袋を使っている」が 2.5%となっています。

項目	回答数	%
1 推奨ごみ袋を使っている	344	65.9%
2 半透明のレジ袋やビニール袋を使っている	69	13.2%
3 スーパーやコンビニの白いレジ袋を使っている	13	2.5%
4 わからない	90	17.2%
5 その他	4	0.8%
6 無回答	2	0.4%
小計	522	100.0%



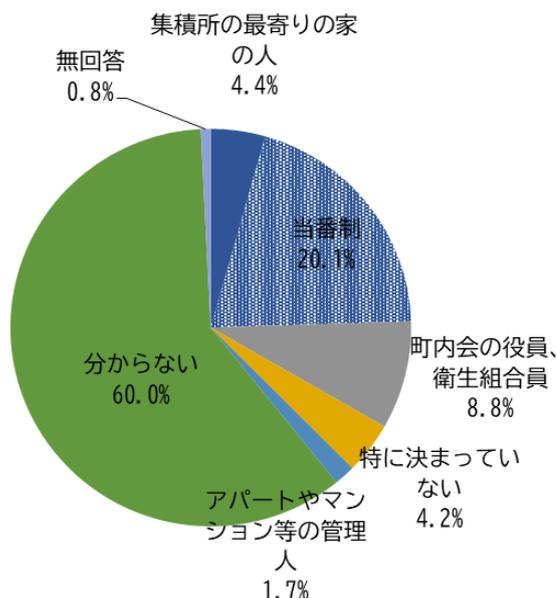
- ・花巻に住んでいないので透明なものは使っていない。
- ・黄色いやつ（北上市指定袋）

Q10. あなたがごみを出している集積所は、誰が清掃などの管理をしていますか。

〔1つ選ぶ〕

集積所の清掃について、「わからない」が 60.0%、「当番制」が 20.1%、「町内会の役員、衛生組合員」が 8.8%、「集積所の最寄りの家の人」が 4.4%となっています。

項目	回答数	%
1 集積所の最寄りの家の人	23	4.4%
2 当番制	105	20.1%
3 町内会の役員、衛生組合員	46	8.8%
4 特に決まっていない	22	4.2%
5 アパートやマンション等の管理人	9	1.7%
6 分からない	313	60.0%
7 無回答	4	0.8%
小計	522	100.0%

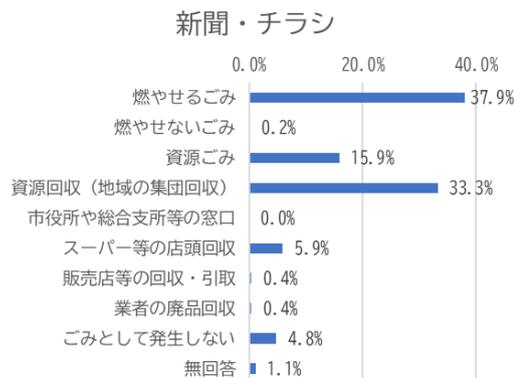


Q11. 次のごみは、何ごみに分別していますか。

(1)新聞・チラシ

「燃やせるごみ」が 37.9%で最も比率が高く、次いで「資源回収（地域の集団回収）」が 33.3%、「資源ごみ」が 15.9%となっています。

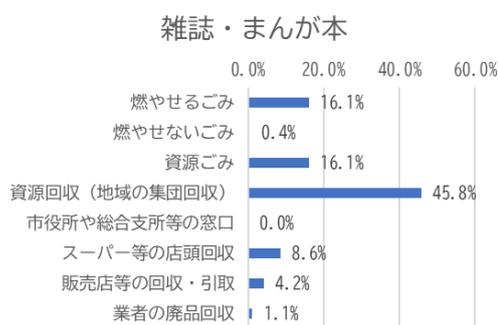
資源として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。



(2)雑誌・まんが本

「資源回収（地域の集団回収）」が 45.8%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」「燃やせるごみ」が 16.1%、「スーパーなどの店頭回収」が 8.6%となっています。

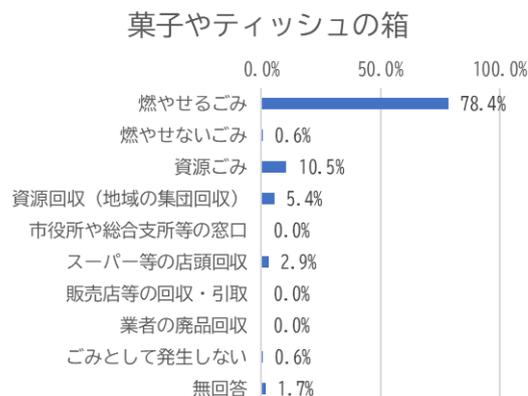
資源として排出することが普及しています。



(3)菓子やティッシュの箱

「燃やせるごみ」が 78.4%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が 10.5%、「資源回収（地域の集団回収）」が 5.4%となっています。

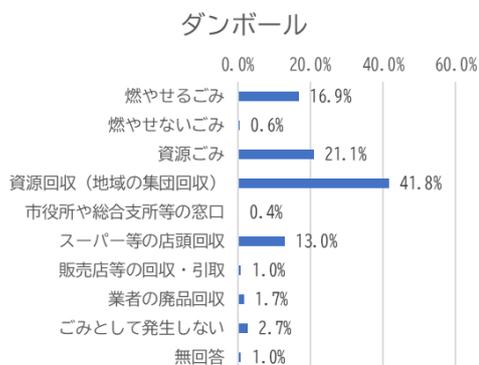
「燃やせるごみ」が最も多いことから資源回収や店頭回収への排出を促す必要があります。



(4)ダンボール

「資源回収（地域の集団回収）」が 41.8%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」「燃やせるごみ」が 21.1%、「燃やせるごみ」が 16.9%となっています。

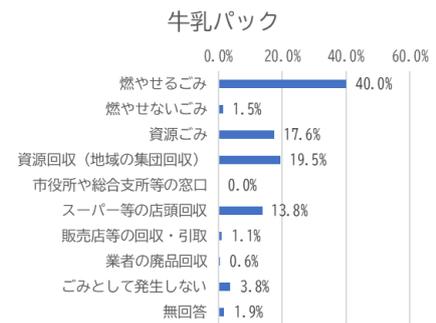
資源として排出することが普及しています。



(5) 牛乳パック

「燃やせるごみ」が40.0%で最も比率が高く、次いで「資源回収（地域の集団回収）」が19.5%、「資源ごみ」が17.6%となっています。

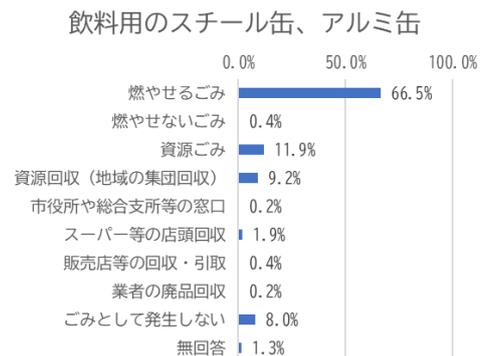
資源として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。



(6) 飲料用のスチール缶、アルミ缶

「燃やせるごみ」が66.5%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が11.9%、「資源回収（地域の集団回収）」が9.2%となっています。

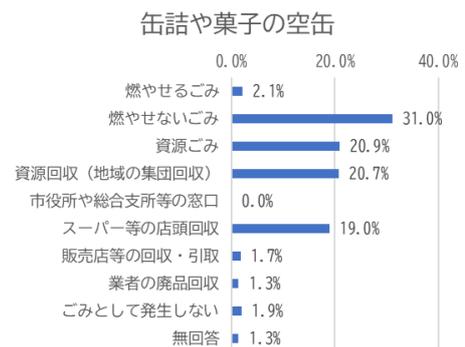
「燃やせるごみ」が最も多いことから資源回収や店頭回収への排出を促す必要があります。



(7) 缶詰や菓子の空缶

「燃やせないごみ」が31.0%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が20.9%、「資源回収（地域の集団回収）」が20.7%となっています。

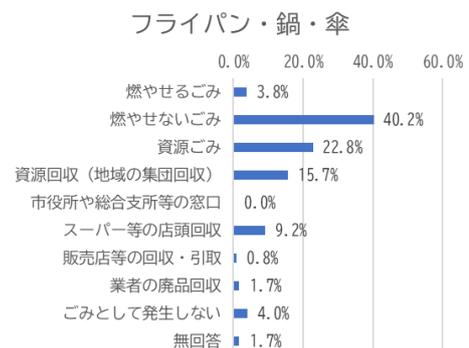
「燃やせないごみ」や資源として排出することが普及しています。



(8) フライパン・鍋・傘

「燃やせないごみ」が40.2%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が22.8%、「資源回収（地域の集団回収）」が15.7%となっています。

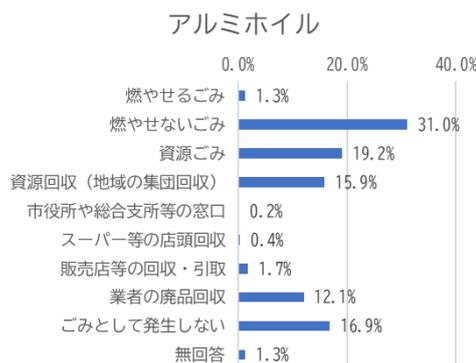
「燃やせないごみ」や資源として排出することが普及しています。



(9) アルミホイル

「燃やせないごみ」が31.0%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が19.2%、「ごみとして発生しない」が16.9%となっています。

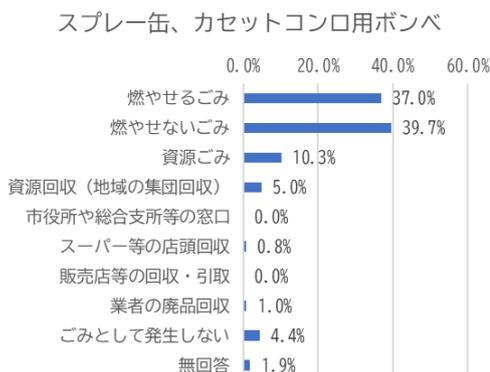
「燃やせないごみ」や資源として排出することが普及しています。



(10) スプレー缶、カセットコンロ用ボンベ

「燃やせないごみ」が39.7%で最も比率が高く、次いで「燃やせるごみ」が37.0%、「資源ごみ」が10.3%となっています。

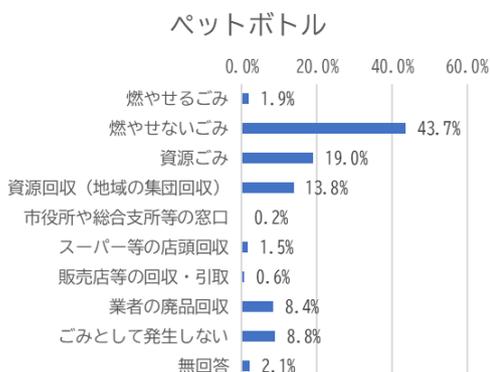
「燃やせないごみ」や資源として排出することが普及していますが、「燃やせるごみ」に排出する比率も高くなっています。



(11) ペットボトル

「燃やせないごみ」が43.7%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が19.0%、「資源回収 (地域の集団回収)」が13.8%となっています。

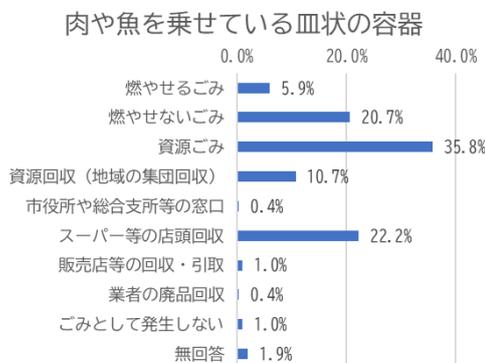
「燃やせないごみ」が最も多いことから資源回収や資源ごみへの排出を促す必要があります。



(12) 肉や魚を乗せている皿状の容器

(プラマークのあるもの)

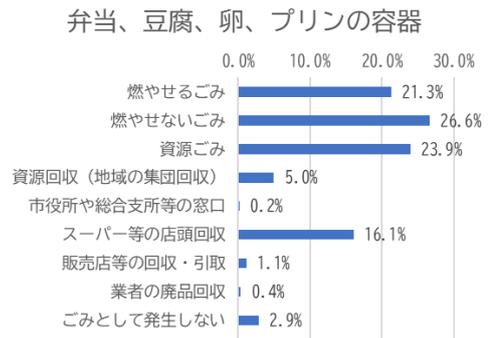
「資源ごみ」が35.8%で最も比率が高く、次いで「スーパー等の店頭回収」が22.2%、「燃やせないごみ」が20.7%となっています。資源として排出することが普及しています。



(13) 弁当、豆腐、卵、プリンの容器
(プラマークのあるもの)

「燃やせないごみ」が 26.6% で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が 23.9%、「燃やせるごみ」が 21.3% となっています。

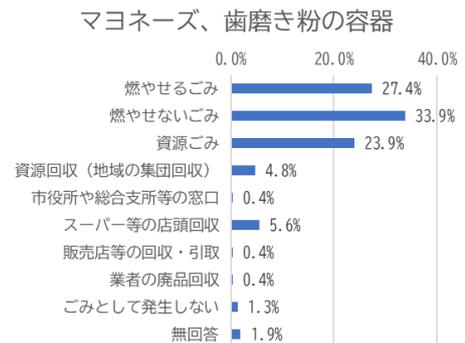
「燃やせるごみ」が多いことから資源ごみへの排出を促す必要があります。



(14) マヨネーズ、歯磨き粉の容器
(プラマークのあるもの)

「燃やせないごみ」が 33.9% で最も比率が高く、次いで「燃やせるごみ」が 27.4%、「資源ごみ」が 23.9% となっています。

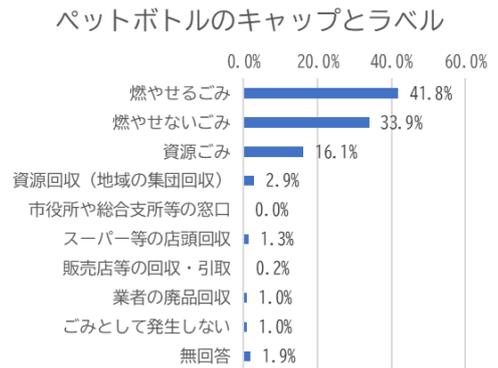
「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」が多いことから資源ごみへの排出を促す必要があります。



(15) ペットボトルのキャップとラベル
(プラマークのあるもの)

「燃やせるごみ」が 41.8% で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が 33.9%、「資源ごみ」が 16.1% となっています。

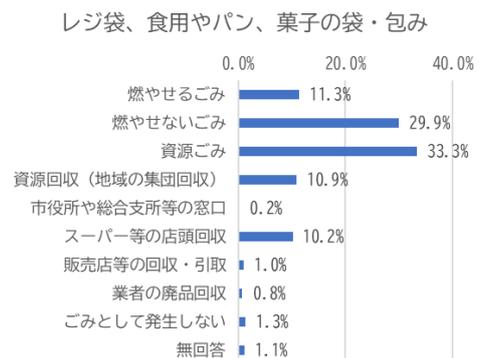
「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」が多いことから資源ごみへの排出を促す必要があります。



(16) レジ袋、食品やパン、菓子の袋・包み
(プラマークのあるもの)

「資源ごみ」が 33.3% で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が 29.9%、「燃やせるごみ」が 11.3% となっています。

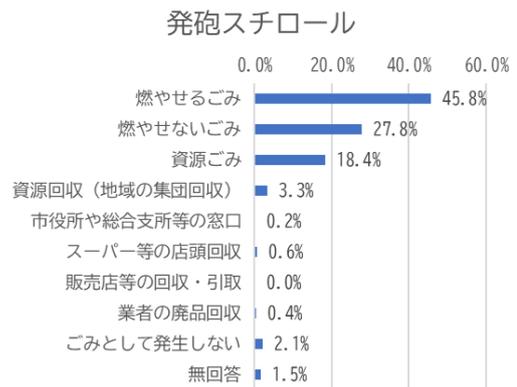
資源として排出することが普及していますが、「燃やせないごみ」に排出する比率も高くなっています。



(17)発泡スチロール（プラマークのあるもの）

「燃やせるごみ」が45.8%で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が27.8%、「資源ごみ」が18.4%となっています。

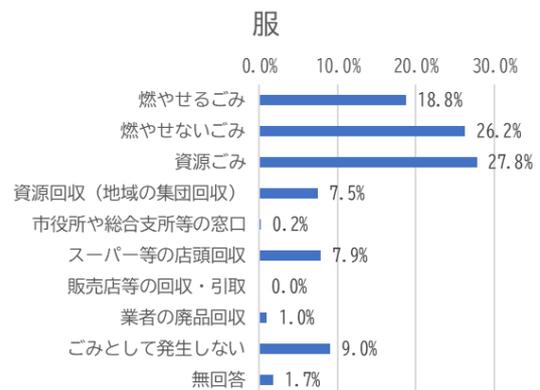
「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」が多いことから資源ごみへの排出を促す必要があります。



(18)服

「資源ごみ」が27.8%で最も比率が高く、次いで「燃やせないごみ」が26.2%、「燃やせるごみ」が18.8%となっています。

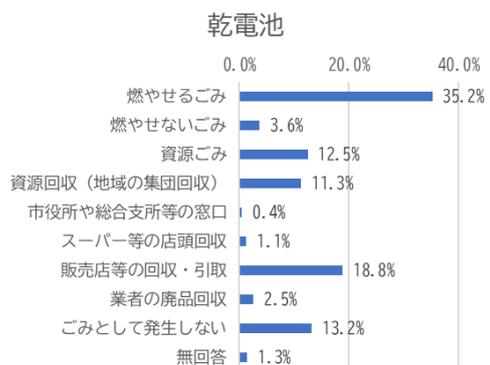
「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」が多いことから資源回収や資源ごみへの排出を促す必要があります。



(19)乾電池

「燃やせるごみ」が35.2%で最も比率が高く、次いで「販売店等の回収・引取」が18.8%、「ごみとして発生しない」が13.2%となっています。

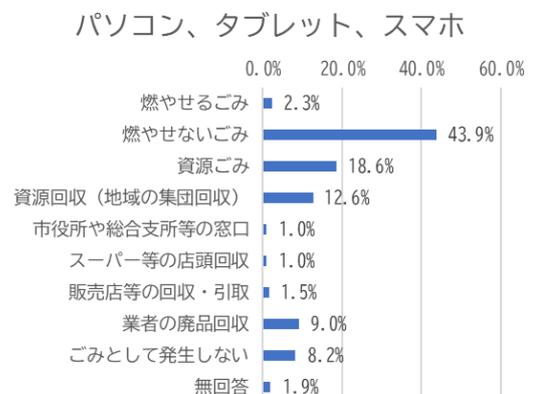
「燃やせるごみ」が最も多いことから「燃やせないごみ」への排出を促す必要があります。



(20)パソコン、タブレット、スマホ

「燃やせないごみ」が43.9%で最も比率が高く、次いで「資源ごみ」が18.6%、「資源回収（地域の集団回収）」が12.6%となっています。

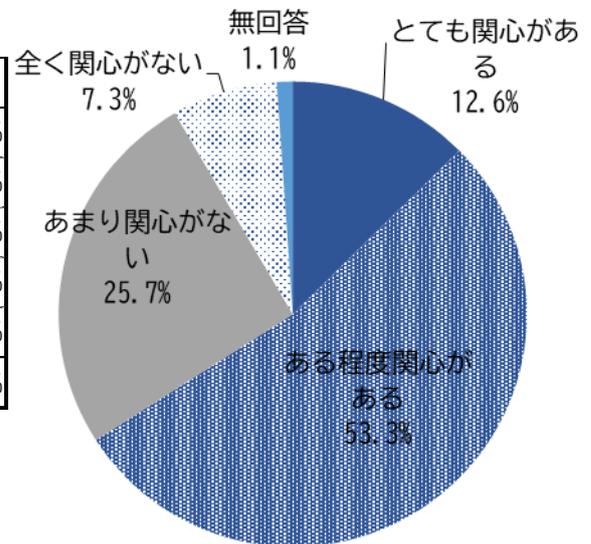
「燃やせないごみ」が最も多いことから「小型電子機器等」資源への排出を促す必要があります。



Q12. ごみの減量、リサイクル、食品ロスについて関心はありますか。〔1つ選ぶ〕

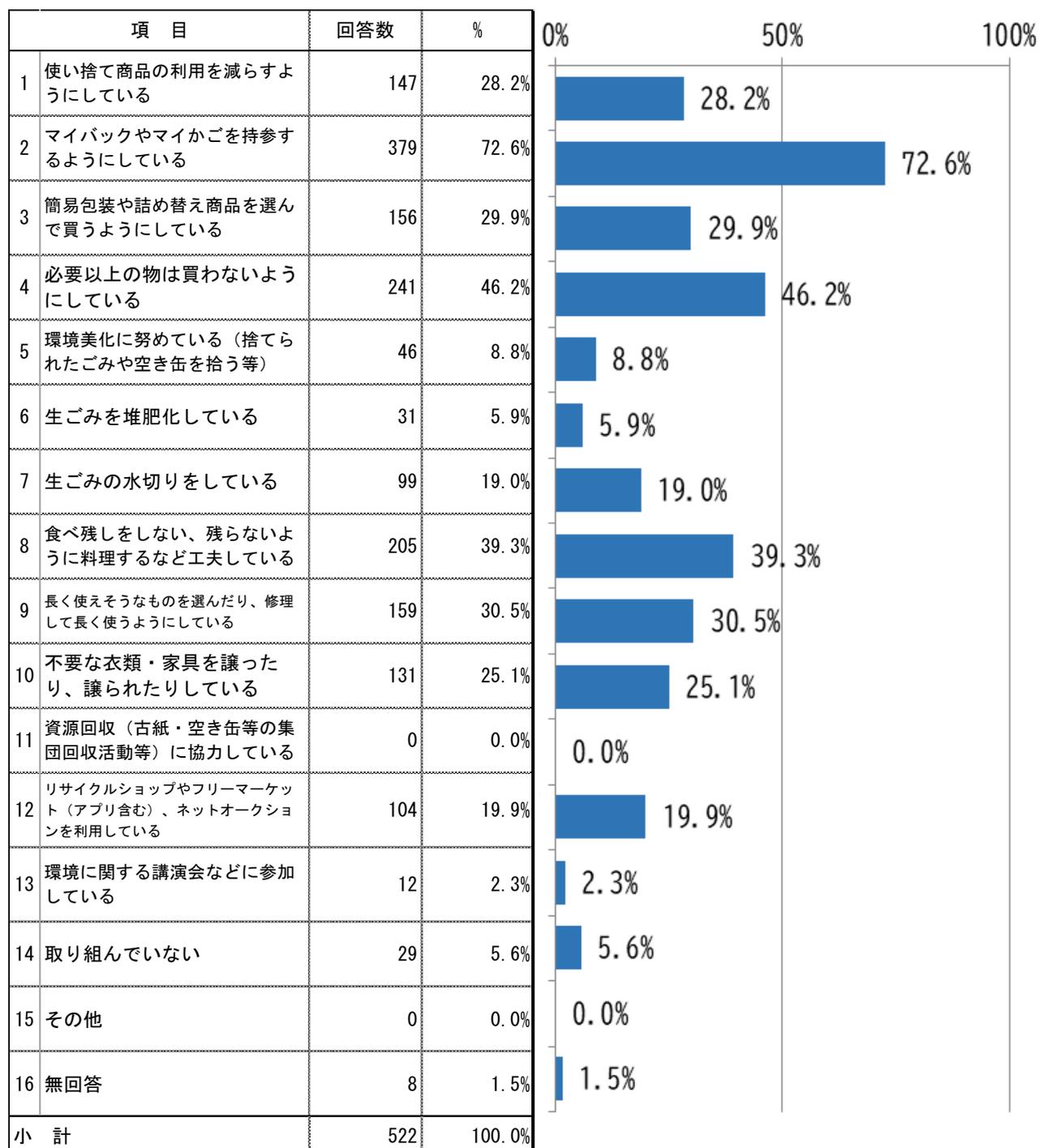
「とても関心がある」が12.6%、「ある程度関心がある」が53.3%であり、合わせて65.9%の回答者が、ごみの減量やリサイクルなどのごみ問題に関心を示しています。

項目	回答数	%
1 とても関心がある	66	12.6%
2 ある程度関心がある	278	53.3%
3 あまり関心がない	134	25.7%
4 全く関心がない	38	7.3%
5 無回答	6	1.1%
小計	522	100.0%



Q13. ごみに関することで現在、取り組んでいることを教えてください。[いくつでも]

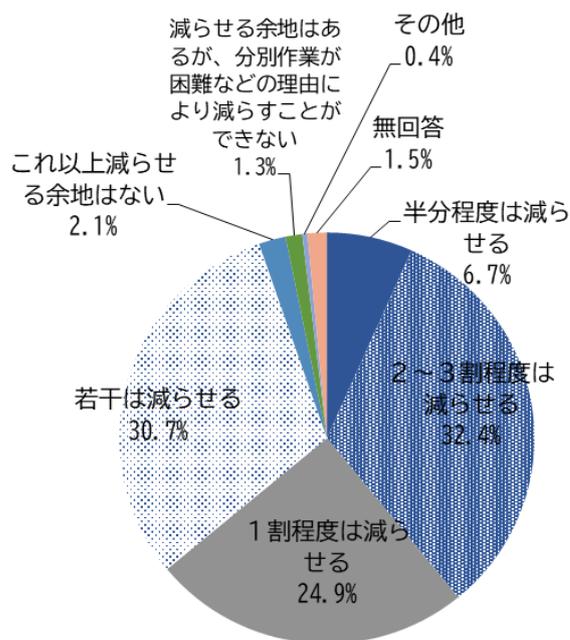
「マイバッグやマイかごを持参するようにしている」が72.6%で最も比率が高く、次いで「必要以上の物は買わないようにしている」が46.2%、「食べ残しをしない、残らないように料理するなど工夫している」が39.3%、「長く使えそうなものを選んだり、修理して長く使うようにしている」が30.5%となっています。



Q14. あなたの家庭では、ごみの発生抑制や資源化に取り組むことにより、現在排出しているごみの量を、どの程度まで減らすことが可能と考えますか。〔1つ選ぶ〕

「2～3割程度は減らせる」が32.4%で最も比率が高く、次いで「若干は減らせる」が30.7%、「1割程度は減らせる」が24.9%、「半分程度は減らせる」が6.7%、「これ以上減らせる余地はない」が2.1%となっています。

項目	回答数	%
1 半分程度は減らせる	35	6.7%
2 2～3割程度は減らせる	169	32.4%
3 1割程度は減らせる	130	24.9%
4 若干は減らせる	160	30.7%
5 これ以上減らせる余地はない	11	2.1%
6 減らせる余地はあるが、分別作業が困難などの理由により減らすことができない	7	1.3%
7 その他	2	0.4%
8 無回答	8	1.5%
小計	522	100.0%

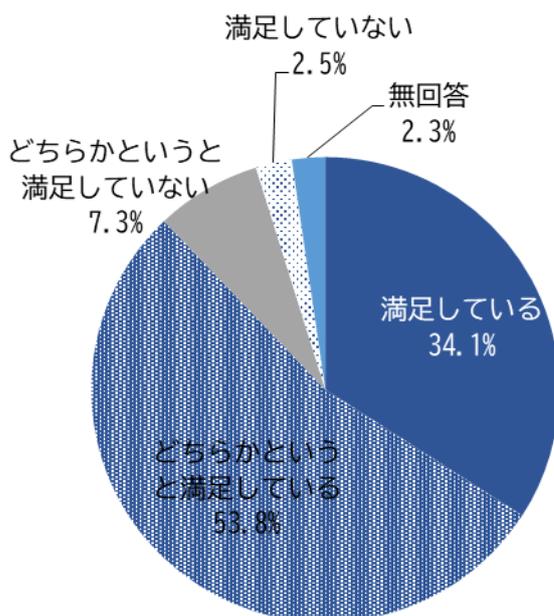


Q15. 花巻市のごみの収集回数や分別方法に満足していますか。〔1つ選ぶ〕

「満足している」が34.1%、「どちらかという満足している」が53.8%であり、合わせて87.9%の回答者が市のごみの収集・処理に満足しています。

また、市のごみの収集・処理に「満足していない」、「どちらかという満足していない」は合計9.8%となっています。

項目	回答数	%
1 満足している	178	34.1%
2 どちらかという満足している	281	53.8%
3 どちらかという満足していない	38	7.3%
4 満足していない	13	2.5%
5 無回答	12	2.3%
小計	522	100.0%



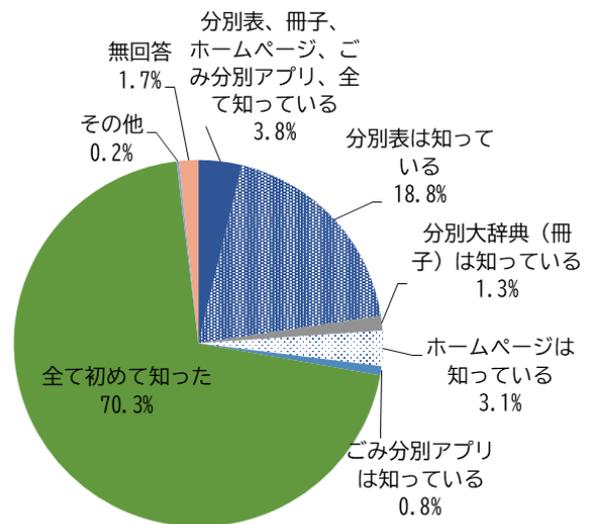
Q16. Q15. で「満足していない」点や理由を、具体的に記入してください。

・花巻市に住んでいないから

Q17. 花巻市では、ごみ収集分別表や分別大辞典（冊子）を配布したり、ホームページやごみ分別アプリ「ごみサク」へ掲載するなど、ごみの分別に関する情報提供を行っています。このことについてどの程度ご存じですか。〔1つ選ぶ〕

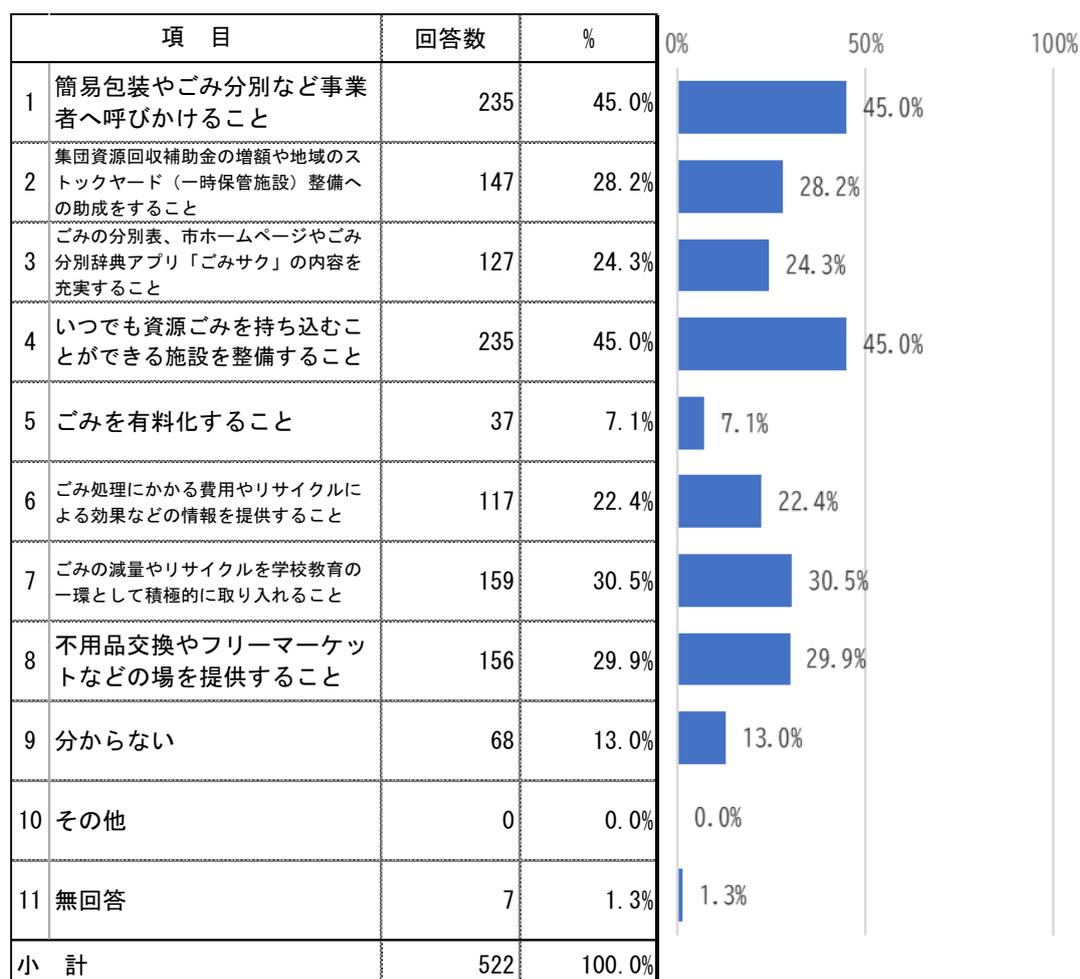
全体では、「全て初めて知った」が70.3%で最も比率が高く、次いで「分別表は知っている」が18.8%、「分別表、冊子、ホームページ、ごみ分別アプリ、全て知っている」が3.8%、「ホームページは知っている」が3.1%となっています。

項目	回答数	%
1 分別表、冊子、ホームページ、ごみ分別アプリ、全て知っている	20	3.8%
2 分別表は知っている	98	18.8%
3 分別大辞典（冊子）は知っている	7	1.3%
4 ホームページは知っている	16	3.1%
5 ごみ分別アプリは知っている	4	0.8%
6 全て初めて知った	367	70.3%
7 その他	1	0.2%
8 無回答	9	1.7%
小 計	522	100.0%



Q18. 今後、ごみの減量やリサイクルを進めるためには、行政の取り組みとして何が
必要だと思いますか。〔3つ選ぶ〕

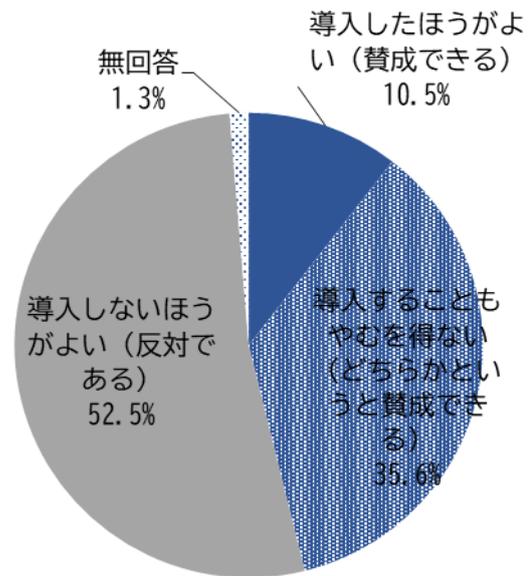
全体では、「簡易包装やごみ分別など事業者へ呼びかけること」、「いつでも資源ごみを持ち込むことができる施設を整備すること」が45.0%で最も比率が高く、次いで「ごみの減量やリサイクルを学校教育の一環として積極的に取り入れること」が30.5%、「不用品交換やフリーマーケットなどの場を提供すること」が29.9%、「集団資源回収補助金の増額や地域のストックヤード（一時保管施設）整備への助成をすること」が28.2%となっています。



Q20. 花巻市が家庭ごみの有料化を導入する可能性について、どのように考えますか。
〔1つ選ぶ〕

「導入したほうがよい(賛成できる)」が10.5%、「導入することもやむを得ない(どちらかというとな賛成できる)」が35.6%であり、合わせて46.1%の回答者が市の有料化導入に賛成している一方で「導入しないほうがよい(反対である)」が52.5%となっています。

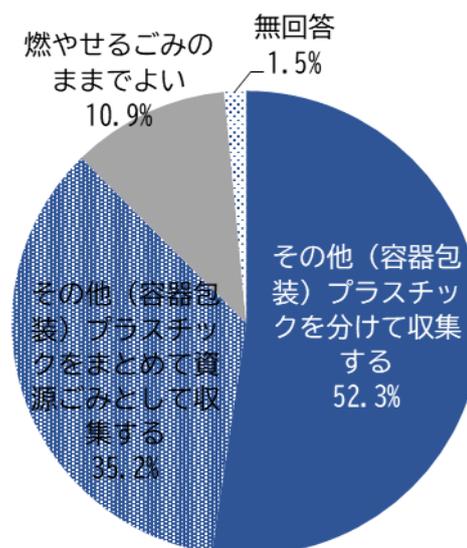
項目	回答数	%
1 導入したほうがよい(賛成できる)	55	10.5%
2 導入することもやむを得ない(どちらかというとな賛成できる)	186	35.6%
3 導入しないほうがよい(反対である)	274	52.5%
4 無回答	7	1.3%
小計	522	100.0%



Q22. 現在は、燃やせるごみとして収集しているプラスチック製品（プラスチックハンガーやプラスチック製のおもちゃなど）を資源ごみとして回収することになったら、どのような収集方法がよいと思いますか。〔1つ選ぶ〕

「その他(容器包装)プラスチックを分けて収集する」が52.3%で最も比率が高く、次いで「その他(容器包装)プラスチックをまとめて資源ごみとして収集する」が35.2%、「燃やせるごみのままでよい」が10.9%となっています。

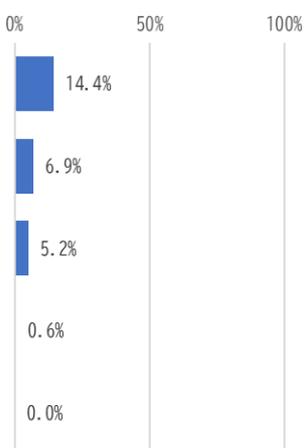
項目	回答数	%
1 その他(容器包装)プラスチックを分けて収集する	273	52.3%
2 その他(容器包装)プラスチックをまとめて資源ごみとして収集する	184	35.2%
3 燃やせるごみのままでよい	57	10.9%
4 無回答	8	1.5%
小計	522	100.0%



Q23. Q22. で「燃やせるごみのままでよい」と答えた理由を教えてください。〔いくつでも〕

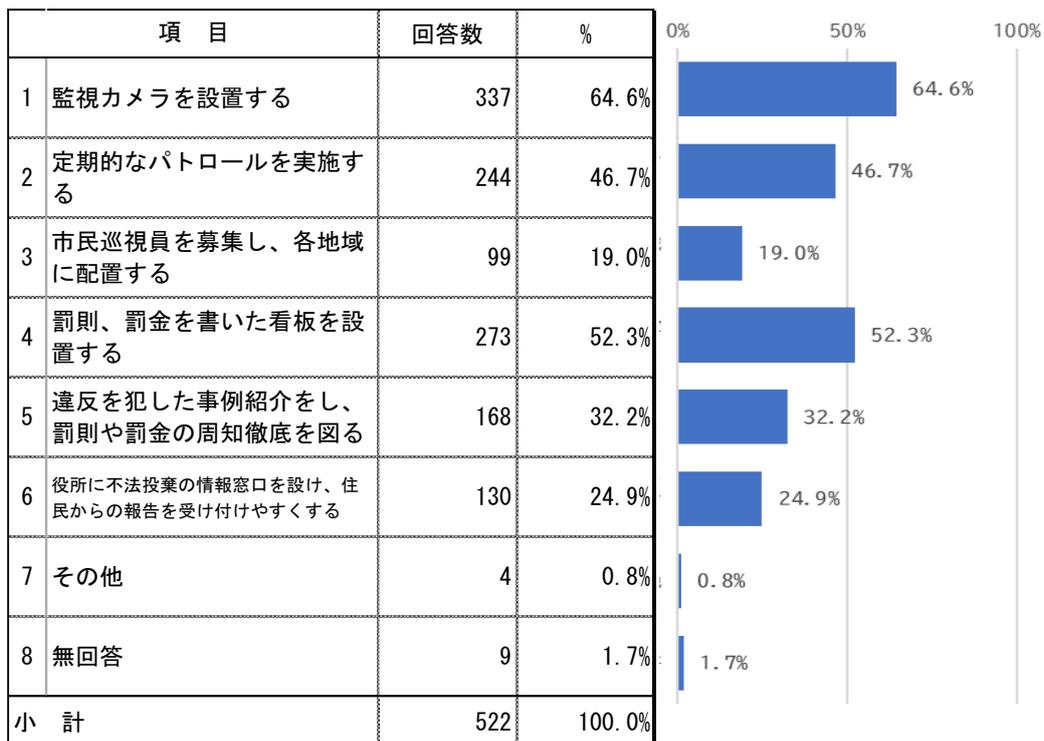
「分別に時間がかかるから」が14.4%で最も比率が高く、次いで「かさばるため、保管場所に困るから」が6.9%、「わざわざ費用をかけてリサイクルする必要はないと思うから」が5.2%となっています。

項目	回答数	%
1 分別に時間がかかるから	75	14.4%
2 かさばるため、保管場所に困るから	36	6.9%
3 わざわざ費用をかけてリサイクルする必要はないと思うから	27	5.2%
4 その他	3	0.6%
5 無回答	0	0.0%
小計	522	100.0%



Q24. 花巻市でも不法投棄が後を絶たない状況ですが、不法投棄を未然に防ぐためにはどのような方法が有効だと思いますか。〔3つ選ぶ〕

「監視カメラを設置する」が64.6%で最も比率が高く、次いで「罰則、罰金を書いた看板を設置する」が52.3%、「定期的なパトロールを実施する」が46.7%、「違反を犯した事例紹介をし、罰則や罰金の周知徹底を図る」が32.2%となっています。



Q25. ごみの減量・リサイクルを推進するうえで、行政への意見やご要望がございましたら、自由に記入してください。

1. 情報発信の強化（6件）

- 市のリサイクル率や資源ごみの活用方法を広報に掲載してほしい
- ごみの分別方法をわかりやすく説明するプリントやポスターがほしい
- 分別方法についてラジオCMや回覧板などで周知してほしい
- 市のリサイクル施策や専用サイトの存在をもっと目立たせる
- どんな活動を行っているのかをもっと知れるようにしてほしい
- ごみの分別に関する講演会を開催してほしい

2. ごみの減量・対策（6件）

- 商品販売時にごみを減らす工夫をすべき（過剰包装の削減など）
- 有料化は意識を高めるが、物価高の中では厳しいので慎重に考えてほしい
- 指定ごみ袋の価格を安くしてほしい
- ごみ処理費用は税金で賄うべきだと思う
- 何でもお金で解決しようとするのは違うと思う
- 家族が多いとごみの量が増えるので有料化は避けてほしい

3. 不法投棄やルール整備（6件）

- 捨てられた自転車の処理を所有者が負担しない制度を作してほしい
- 自販機の隣にペットボトル回収ボックスを必ず設置してほしい
- ごみを捨てることへの意識向上を図る指導を強化してほしい
- ごみの分別のルールをしっかり決めるべき
- カラスのごみ荒らし対策をしてほしい
- 不法投棄を防ぐためにお金を取る

4. 分別・リサイクルの促進（5件）

- リサイクルショップを増やしてほしい
- 乳白色の袋でも捨てられるようにしてほしい
- ごみの分別方法が分かりにくいので、学校などで教えてほしい
- 積極的にリサイクルを行いたい
- エコバッグを使う

高校生アンケートまとめ

1) 高校生のごみ減量への意識と行動

高校生の約 66%は、ごみの減量やリサイクルなどの環境問題に関心を持っていますが、一方で約 33%はあまり関心を示していません。

高校生の多くは「自分たちの行動次第で、今よりもごみを減らすことができる」と認識していることがわかりました。しかし、取組としては、半数以上の高校生に実践されているのは「マイバッグやマイかごの持参」にとどまっており、その他の取組については、実践率が未満であることが現状です。

小学生の頃に学んだ環境問題については、意識が薄れがちであることも伺えます。さらに、高校生になると自分の判断でごみの処理をする機会が増えるため、個々の意識や行動がより重要になっているといえます。

今後は、環境問題への関心を高める機会を増やし、実践できる行動の幅を広げることが課題となります。

2) ごみ出しの現状

ごみ分別については、回答者の約 95%はきちんと分けてごみを排出しています。

ごみ出しの現状をみると改善の余地はあるため、これまで以上の広報・啓発活動の強化が必要です。

なお、花巻市外の高校生が回答者の約 35%となっています。

(1) 古紙

いずれにおいても燃やせるごみに排出される割合が高いため、今後は資源としての収集を推進するため、より一層の広報、啓発活動の強化が必要です。

(2) 缶

飲料用、缶詰や菓子の缶は、燃やせないごみとして排出比率が高く、概ね遵守されています。また、店頭回収の利用もあり、資源としての排出へと移行していることも伺えます。今後もこの傾向を維持できるよう努めます。

(3) ペットボトル

ペットボトルは燃やせないごみとして排出する比率が高いため、資源回収の推進に向けた広報・啓発活動の強化が必要です。

(4) その他プラスチック

トレイ、パック等については、容器包装リサイクル法を根拠とした資源としての回収を推進するための広報・啓発活動の強化が必要です。

容器類、キャップ類は、資源として排出している比率が低くなっており、燃やせるごみ、燃やせないごみとして排出している比率が多くなっているため、資源として排出することへの広報・啓発活動の強化が必要です。

(5) 乾電池

回答者の多くは、燃やせるごみとして排出していることから、これらの品目のごみ出しの広報・PR方法、回収体制等を他の品目に応用することが望まれます。

(6) その他

パソコン、タブレット、スマホについては、原則として生活環境課、市清掃センター、各総合支所に直接持ち込むこととしていますが、排出する際の多くは「燃やせないごみ」として排出しています。排出方法について広報・啓発活動の強化が必要です。

3) 市の施策

市が減量化やリサイクルを進めるために必要な行政の取組としては、

- ・簡易包装やごみ分別など事業者へ呼びかけること
- ・いつでも資源ごみを持ち込むことができる施設を整備すること
- ・ごみの減量化やリサイクルを学校教育の一環として積極的に取り入れること

などであり、ごみの減量化やリサイクルに向けて、事業者と協働した施策や環境教育を取り入れることが求めていることが伺えます。

また、家庭ごみの有料化には、料金を徴収することにより不法投棄等違法な処理・処分が増加するのではないかと懸念する意見が多くなっていました。

ごみの減量化・資源化に向けて、環境問題への関心を高めるとともに、ごみの分別についても関心を持ってもらえるよう、今後は一層各種の施策や取り組みを推進していくことが必要と考えられます。